



<つむぎ福祉会 第5回オープンダイアログ勉強会 概要>



実施

2021年9月21日（火）

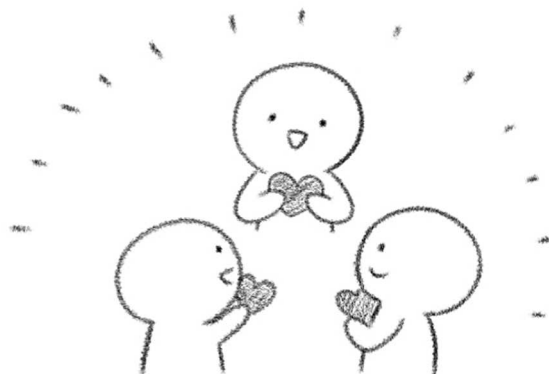
講師

関西福祉科学大学 酒井ひとみ（作業療法士）

内容

※リモートで実施

- ①第1～4回勉強会のまとめ
- ②ゆう OD 実践に向けての報告
- ③ワークショップ…②の実践報告に対するリフレクティング
- ④まとめ&次回に向けての事業所ワークの説明



★体験型ワークショップ★

リフレクティング・ワーク（簡易・リモート版）の概要

- ①2人1組（もしくは3人1組）になり最初の役割決め。
話し手、聞き手（タイムキーパー役含む）
- ②話し手は、「ゆう OD 実践に向けての報告」を聞いて心に浮かんだ感情や考えについて話す。タイムキーパーは5分間測定する。聞き手は、話を聞くことに徹する。言葉による応答は必要最小限に控え、視線や姿勢やうなずきなどノンバーバルな部分を主として使いながら聞くよう心がける。
- ③一巡するまで繰り返す。
- ④一巡し終わったら、残り時間はグループ内でシェアする。全体報告の人選をする。
- ⑤全体に戻り、各グループごとに1人発表してシェアする。
- ⑥それを聞いて、ゆう報告者が感じたこと等を話す。
- ⑦最後はフリートークをする。

参加人数

8事業所より 14名参加

参考資料

井庭崇、長井雅史：対話の言葉、丸善出版,2019.

